

## 歴史を学ぶ講座

# 新・八幡の歴史 12回目

八幡宮遷座がどうして男山だったのか。出口さんは「清和天皇の後見役の藤原氏側について奈良の僧・行教が紀氏一族の勢力確保に八幡宮遷座を利用した」と。勢力争いがからんでいる。

『三代実録』(貞観3年 861年)によれば、八幡宮は雨乞い祈願で神前に捧げものをする京畿有名社寺7社で…賀茂、松尾、稻荷、平野、梅宮、春日、八幡宮と7番目に書かれている。石清水八幡宮は859年遷座から僅か3年にしてこの位置に。貞観12年には賀茂、松尾の次に、939年には常に1位に。理由として(応神)天皇が祭神、積極的な現世利益を求めている事や神仏習合の神としていた、中国や朝鮮半島の入り口として最適だったこととか。京畿以外全国では常に伊勢神宮が不動の1位の位置にあった。

- ① 日時 2019年5月29日(水) 13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円

新・八幡の歴12回目です。新しくスタートしています。前のお話と違う部分も話されるそうです。

(図は全てネット検索です)



(平野神社)



(松尾大社)



(梅宮神社)



(稻荷社)



(春日大社)

**八幡まるごと館** / 八幡市男山松里12-20

(TEL&FAX) 075-983-3664

(E-MAIL) [yawata@marugotokan.net](mailto:yawata@marugotokan.net)

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。